



日本共産党文京区議会議員
関川けさ子のレポート
文京区本郷 5-14-3-301
Tel.3817-8985 区議団控室5803-1317

どんなことでも
お気軽にご相談ください
法律・生活相談
毎週木曜日午後3時～5時
小竹ひろ子事務所にて
☎ 3815-9301
事前に電話でご予約下さい。

新年度予算 学校施設整備費、原爆写真展など19億円も削減 『新行革』一住民要求の成果一本郷、湯島寿会館存続へ

第1回定例会では予算委員会が開催され、04年度予算が審議されました。04年度予算編成は、各部枠配分で事業費を19億円も削減し、学校関係の教材教具費、校舎等の施設整備予算の大幅削減、原爆写真展や生活保護世帯への入浴券の廃止など、区民の切実な要求がばっさり切り捨てられました。その一方、区は、後楽二丁目西地区、茗荷谷駅前地区の再開発に61億円もの補助金を出す計画で、04年度には8億円が予算化されています。

このようななかで日本共産党は市民フォーラムとともに、区民のために切実な福祉や教育予算を復活させ、不要なものは削るなどの予算修

正を行いました。私は、条例担当として、予算修正の成立のため力をつくしました。

新年度予算をしばりにしぼっておきながら、さらに「新行革」生き生きプランでは、財政難を理由に、かつてない区民の反対の声を押し切って、寿会館の廃止や入浴サービスの廃止、保育園、児童館・育成室、福祉作業所等の民間委託を進めようとしています。そういうなかでも、本郷・湯島地域では、住民の皆さんの運動で、廃止予定だった本郷寿会館が地域交遊館として、また、湯島寿会館は、文京福祉センター内老人福祉センターとして存続が決定しました。

04年度で実現 区民待望の第五特養ホーム (湯島天神脇)オープン

湯島3丁目ホテルニューミヤコ跡地に建設中の区内五つ目の特養ホームは今年7月完成予定です。切実な要望を反映し、ベット100床に対して、約6倍の応募がありました。

都心の施設建設を支えたのは、都の助成金、用地取得費(約9億円)4分の3です。この用地補助は、栗原茂元都議をはじめ日本共産党都議団が掲げた政策で、1985年に実現。

また、ラブホテル反対運動の成果で、環境向上促進事業として区より3000万円の備品費補助金が出されます。



シルバーピアの前で(湯島)

湯島小など全校で 冷房化実現

昨年の中学校の冷房化に続き、小学校の全校で3億2700万円余りをかけて、普通教室に冷房機が設置されます。これは、PTAや多くの父母の皆さんの要望が実ったものです。夏までに工事が終了し子どもたちが、涼しい快適な環境の中で、勉強ができることはなによりです。

私たち区議団も、議会の度ごとに冷房化問題を取り上げて、区長にその実現を迫ってきました。

シルバーピア(孀恋神社横) 6月に開設

孀恋神社とほぼ軒を並べるところに、借り上げ高齢者住宅がまもなく実現します。単身用26戸、世帯用10戸の募集に対して、単身用9.7倍、世帯用5.3倍もの応募があり狭き門です。関川区議は、建設委員会などで、シルバーピアの実現を繰り返して要望してきました。

保育園の運営費が危ない 保育園の民間委託に拍車か...

小泉内閣は三位一体の改革と称して、保育園の運営費を大幅に削減しました。文京区の場合、新年度の予算で3億7900万円もの影響額となります。さらに、都の補助金も1億8950万円も削られることになりました。国は保育園の運営費の補助金の代わりに、所得増と税で補うとされていますが、その金額すら未だにはっきりしていません。

子育て世代の方々にお金をかけていくことは、誰も異論をもたないことではないのでしょうか。

これでは、区がすすめるようとしている保育園の民間委託に益々拍車がかかっていくのではないのでしょうか。

関川けさ子の活動日誌

- 1月26日 再開発問題で住民との懇談会
- 27日 都市計画についての学習会
- 28日 都市計画審議会
- 29日 小学校算数研究授業見学
- 30日 行革特別委員会傍聴
- 2月2日 議会運営委員会、全員協議会
- 3日 団会議
- 5日 法律相談
- 8日 本郷・湯島後援会新春のつどい
- 9日 建築問題で業者と懇談
- 10日 団会議
- 11日 吉川春子参議院議員出版の集い
- 12日 代表質問提出
- 13日 街頭宣伝
- 14日 生活相談
- 17日 本会議
- 18日 目白台共済グループ視察
- 19日 本会議
- 20日 本会議、条例提案打ち合わせ
- 21日 会議
- 23日 本会議
- 24日 生活相談で土木課と懇談
- 25日 防災・交通対策調査特別委員会
- 26日 意見書等小委員会
- 3月2日 建設委員会
- 3日 生活相談
- 4日 総務区民委員会傍聴
- 8日 本会議、議会運営委員会、全員協議会
- 9日 予算委員会傍聴
- 10日 予算委員会傍聴
- 15日 街頭宣伝
- 16日 生活相談
- 18日 生活相談
- 19日 中学校卒業式
- 22日 本会議
- 25日 小学校卒業式
- 29日 日本共産党演説会で司会



04年度予算でバリアフリー のトイレ実現

お茶の水橋脇

お茶の水橋脇の公衆トイレが、段差の解消や、車椅子等でも利用できるように、約1300万円の費用をかけて改造されます。

だれもが使いやすい公衆トイレにすることで、高齢者、身体障害者及び乳児を連れた方を含む全ての人が利用可能になります。また、環境や周囲の景観に配慮したソーラーパネル設置による省エネルギー化や、屋上緑化の導入をはかることになっています。



松川弘子さんの作品

桜と坂道守りたい

真砂市場の裏にある、都水道局の土地とスロープ状の42条2項道路(開発許可は文京)が業者に売却されて、マンション建設が計画されていますが、毎年、楽しみにしていた桜の木が伐採されてしまうことや、日影などの影響悪化をもたらすことなど、運動に立ち上がった方々は、大変な苦勞を強いられています。懸命の運動にもかかわらず、桜の木は3月10日に4本のうち2本が、伐採されてしまいました。

住民の方々には、坂道と残った桜の保存を求め署名活動を懸命に続けており、署名を都知事に提出することになっています。都と区の問題が問われます。